

わり算 はじめました

大切なことなので、何度でも

3年生の学習で「わり算」が始まりました。「わり算」を学習することで、算数・数学の基本となる四則計算【加算（たし算）減算（ひき算）乗算（かけ算）除算（わり算）】の全てを学習することになります。あとは6年生がこれから学習する分数同士の乗除算まで段階をおって、計算のやり方を学習していくことになります。

ところで、わり算は2種類のわり算があるということをご存じですか。同じ「 $12 \div 3 = 4$ 」の式でも、

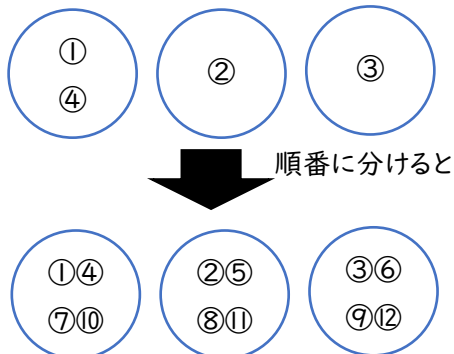
A イチゴが12個あります。3人で同じ数ずつ分けると、一人分は何個になりますか。

B イチゴが12個あります。3個ずつ分けると、何人に分けられますか。

この2つを3年生では、最初に学習します。一見すると、同じに思えますが、実は、分け方が違うのです。分かりやすくするために、イチゴを①～⑫で表します。

A の考え方

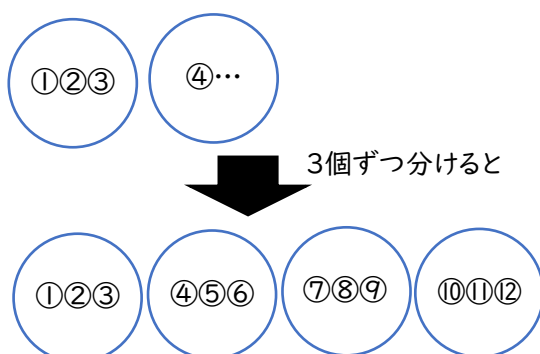
①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫のイチゴを3等分するので、3つのお皿に順番に分ける。



A. 一人分は4個になる。

B の考え方

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫のイチゴを3個ずつ分けると、頭から3つずつ取る。



A. 4人に分けられる。

AとBの考え方の違いがあることが分かります。答え方も違いますが、一番の違いは、どの番号のイチゴがどのお皿に分けられたのかが、考え方の違いになります。このことを算数用語でいうと、Aの考え方は、等しく分ける考え方なので、「等分除」。Bの考え方を決まった数ずつくっていく分け方で、「包含除」といいます。（児童にはこの言葉は教えません）ご家庭でも、おやつを分けるとき等に、この2つの分け方の違いを確認してください。

今年度もよろしくお祈いします

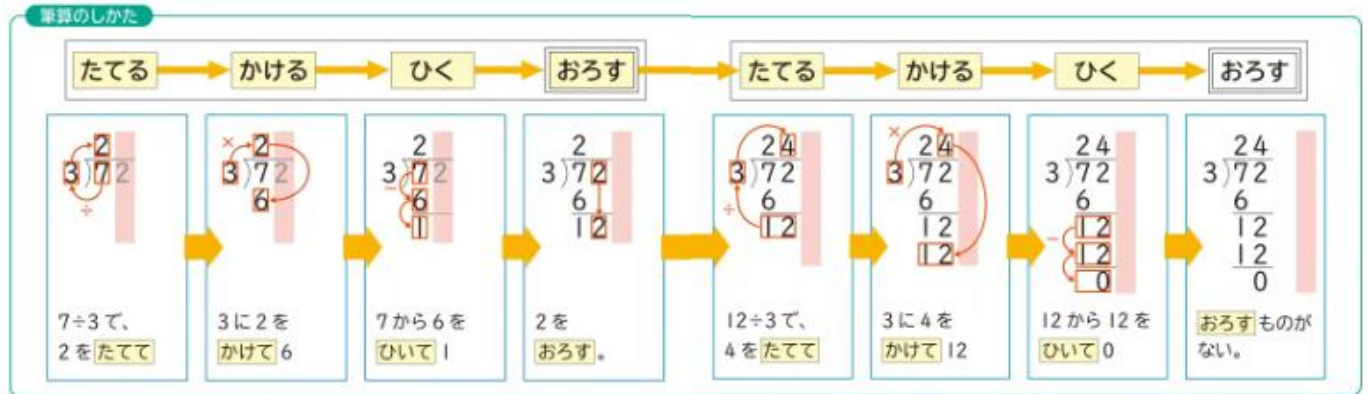
松枝小に赴任して6年目 今年度も が算数習熟度別を担当させていただいております。昨年度は、学期終わりの期間学級担任になってしまったために習熟度別指導をお休みさせていただきましたが、今年度は、年度の最後まで子供たちの算数力のUPを命題に取り組んでいこうと思います。よろしくお願いいたします。



わり算の筆算 算数室の妖精 今年も？

わり算の学習は、3年生でおこないます。7月には、「あまりのあるわり算」も学習しますが、3年生の段階では、式と九九から答え（商）を見付けることだけで、筆算は学習しません。わり算の筆算については、4年生で初めて学習をすることになります。

(4年生上巻 pp.38-39)



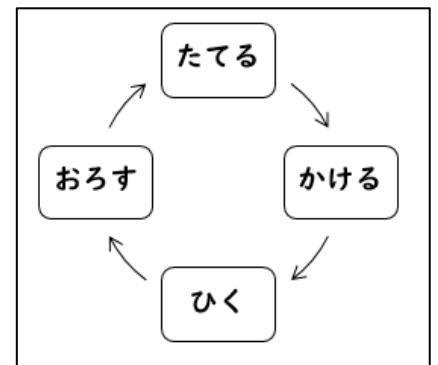
筆算をするときは、上や右のような4つの手順で指導しています。

この「たてる」「かける」「ひく」「おろす」のサイクルを、初めの段階では、「2をたてる」「3と2をかける」「7から6をひく」「2をおろす」と、声に出しながら解かせるようにします。

次の時間には、「あれ？どこに書くんだっけ？」とか「何と何をかけるの？」や、「わり算なのに、かけ算するの？」という声が聞こえてきたりしました。

わり算を解くときは、わり算をするだけでなく、かけ算やひき算などこれまでに学習した四則計算のうちたし算以外の計算を必然的にするようになるわけです。

4年生も、1学期のうちは、わる数が1ケタの時の計算のみを学習しますが、2学期になると2ケタのわり算になります。仮の商をたてて、まだとれるから商を直して・・・(仮商修正)の学習をしてから、3学期には、わり進みやわり切れない商を四捨五入で表すなどなど、わり算が進化していきます。



御家庭の皆さんにお願いです。

「机に向かって2ウィーク」にあたり、御家庭の皆さんに御協力賜り大変ありがとうございました。

算数の学習について、以下のことについて、御協力をお願いいたします。

- ① 3年生以上は、10mm 方眼(5mmリーダー)を使用してください。(それ以前に使っていた「上に数字のかいてあるノート」や「(俗にいう)大学ノート」は使用させないようお願いします。年度当初は一斉にノートを購入しますが、使い終わった際は、近所のお店などで御購入をお願いします。
- ② 筆算などを消さないようにしてください。裏紙や計算用紙などに計算をしてもかまいませんが、5年生くらいまでは、家庭学習の際にマス目のある紙に計算をするようにさせてください。(算数教室には、大量に印刷していますので、家庭学習の際でも、必要であれば、取りに来るようにお伝えください)
- ③ 筆箱には、赤鉛筆と15cm程度の直線定規の御用意をお願いいたします。(筆算の学習でも使用します)
- ④ お子様と一緒に計算問題を解いてみてください。一緒に解いてみることで、お子さんのつまづいている場所が分かるときがあります。隣で、一緒に解いてあげることは大切です。(できる限りで構いません)